

実験体験「DNAを取り出してみよう」アンケート結果と一言感想

9月21日(金) 講師：長浜バイオ大学 アドミッションオフィス 主任 黒田 智

● 終了後のアンケート集約結果

QandA

Q1. 講座のcontentはいかがでしたか? (回答者43名)

①内容について A: 大変良い 38名、良い4名、どちらとも言えない1名、悪い・大変悪い...ともに0。

②受講時間について A: ちょうど良い36名、短い5名、ちょっと短い2名、長い0名。

Q2. この講義の内容について希望をお教えてください。(回答者42名)

A: 今回程度が丁度良い38名、もっと専門的に2名、もうちょっと専門的に1名、もっとわかりやすく1名。

コメント: 実験内容・受講時間については、ほとんどの方が良いとのこと。時間が短い「もっとやりたい!」の裏返しようです。レベルも今回程度が良いが圧倒的に多く全体に、殆どの方のご希望に応えられたのではないかと思います。これを踏まえて次年度も、受講者同志で「楽しく学べる」バイオ実験体験を企画します。乞うご期待!



● 受講者の皆さんの 「実験体験」 の声



『遺伝子、DNA、今回も驚きと不思議さを思わずにいられない楽しい講座でした!!』

【午後の部】

●黒田先生の説明は、とてもわかりやすくとても楽しかったです。初めての実験でとても楽しみにしておりました。実際にDNAを見られて成功しました。もっともっといろいろなことを学びたいです。(女性78歳)

●小さな細胞の中にある細いDNAを目で見られる形で抽出できたのには感動しました。植物性と動物性とで回収できるDNAに違いが見られたのも面白く感じました。先生のわかりやすく、ユーモアたっぷりの講義で、あっという間の楽しい実験でした。(女性54歳)

●ありがとうございました。とても楽しく実験できました。前準備を沢山していただき感謝申し上げます。(女性57歳)

●大変興味深く、楽しく実験もなんとか成功しました。紫外線で発光しているのを見て感激!(男性69歳)



♥実験 !! 等、私でも出来るのかと思っておりましたが、先生がわかり易く説明していただき、楽しい時間が過ごせました。でも、人様に説明する事は出来ない事が年の故にするのは悪いのですが…。(女性 93 歳)

♥もりだくさんだったけれど、おもしろい話だった。ゆっくり考えてみたい。実験はもっとやってみたい。(女性)

♥DNAの取出し方法を分かりやすく実験できて大変良かった。他の方法で取り出す説明もくわしく聞きたかった。毎回、実験の講座は楽しみにしています。(男性 71 歳)

♥バイオの講座を希望したのは、実験が楽しみだったからです。良かったです！(女性 70 歳)

♥お話しがとても楽しく、わかりやすく、良かったです。中学生の頃、このような楽しい授業を受けることができれば、きっと興味を持って学ぶことができたろうと思います。(女性 47 歳)

♥実験は、学生になった感があり、楽しく進めることが出来ました。去年の実験も楽しませていただきました。又、来年も楽しみにしています。(女性)

♥昨年もバイオ講座でしたが、実験が都合で参加出来なかったのが、今年初めての経験でした。たいへん興味深く授業を受けることが出来て良かったです。DNAとはなんぞやという事が、うっすらですが理解できました。(女性 68 歳)

♥DNAを初めて見たように思います。生命の神秘は私の理解を超えています。(男性 69 歳)

♥先生の準備への情熱、学問への愛着が大変なものだと思いました。若さもありますが、見上げたものだと思いました。まとめの説明をもっと丁寧に聞きたかった感じです。<時間の関係でしたが>(女性 80 歳)

♥今日の講座ではじめて実際にDNAを抽出する作業が体験でき、貴重な実験でした。(男性 83 歳)

♥日々、耳にするDNA。どうして取り出すのか、今日を楽しみに待っていました。面白かった!! “種子法” とかの国会での認可が、ますます怖いことと再認識しました。肉眼であのらせんの姿を見たいなァ。すごいですね。人の体って。(女性 80 歳)

♥今まで何回か参加しましたが、今回はよくわかりました。満足です。(女性 67 歳)

♥DNAが繊維状の物質であることはよくわかりました。二重らせんの構造も見たいが…。(男性 68 歳)

♥二重らせんが見られるかと思っていたが、可視できる大きさでないのが、先生のお話で分かった。DNAの固まりでも見られて良かった。非常に面白い実験だった。(女性 77 歳)

♥簡単にDNAが取り出せるのに驚いた。(男性 73 歳)

♥あっという間に時間がたちました。どんな方法でDNAを抽出するのか、興味津々でしたが、案外、簡単にできたのでおどろきでした。間違えずに成功したのでホッとしました。(女性 68 歳)



♥大変よかった。億とか非常に大きな数字が出てきたので忘れちゃったので分かりやすくペーパーに書いてほしい。短時間すぎるのでメモの時間がなかった。(男性76歳)

【午前の部】

♥毎年、実験楽しみにしています。今回も楽しかったです。身近な道具を使って、できる実験、すばらしいです。又、来年、楽しみにしています。(女性51歳)

♥実験は楽しく、40年ぶりにやらせていただきました。気づいた点ですが、結構、根気がいるのだなと感じました。今後も違う実験を行いたいと思いますので、よろしくお願い致します。(男性53歳)

♥ブロッコリーも白子もDNA取出し失敗しましたが楽しかったです。
(女性53歳)

♥実験をやりながらの方がわかりやすかった。たいへんおもしろく出来ました。
(男性54歳)

♥とても楽しかったです。DNAが簡単に取れるとは思いませんでした。DNAの有無もわかりました。紫外線でわかるんですね。(女性70歳)

♥自分で手を動かして楽しめました。(男性63歳)

♥犯罪捜査などでDNA解析の事がよく報じられるが、例えばブロッコリーのDNAでも、種類とか採取した畑などの違いでDNAがどの様に異なってくるのか、おおざっぱな話が聞かれると、もっと面白かったと思います。いずれにしてもDNAを自分の手で抽出する機会を与えていただき、ありがとうございました。

♥今回の実験は、ブロッコリー、タラの白子、ともにもうまくDNAの取出しが出来て良かったです。(男性63歳)

♥大変よかった。楽しく実験出来ました。(男性74歳)

♥DNA検出実験は、2回目ですが、本当に自然の不思議を感じるとともに、生き物にとって不可欠の働き、影響を与えている重要な存在であることが判りました。先生の説明も非常に判りやすく良かったです。(男性73歳)

♥DNAを巻きとることは、むずかしいでした。ただ、身近にあるもので、わりとかんたんにDNAを抽出することができるんだなと納得できました。(女性52歳)

♥たいへんよく、とても楽しかった。(女性)

♥初めての実験に参加させていただき、大変楽しく過ごすことができました。説明の中で、「失敗・成功」と言われ、少し緊張していましたが、全員成功したようでほっとしました。DNAの組み合わせがとてつもなく無限大に多く、人類が始まってから今日まで存在しているよりはるかに多いんだとまとめられ、何か嬉しくなりました。(女性61歳)

♥大変良かった。・遺伝子、染色体、DNA、ゲノムの関係は？ ・遺伝子の情報の多さに

90万

は驚かされるばかり。・ 1 0 通りの個性があると思うと、個を大切にしないといけない。・ 遺伝情報と環境からの影響(獲得形質/学習)の関係はどうなるのだろう…興味





深いものがある。・DNAを視覚で確認できるというのは、楽しかった。（男性67歳）

♥実験、とてもおもしろかったです。目に見える形で取り出せる実験にワクワクしました。実験のあとのお話にも興味深くおもしろかったです。特にインシュリンの作製の話、遺伝子組み換えの話も、為になるおもしろいお話しでした。沢山のご準備もありがとうございました。（女性69歳）

♥遺伝子、DNA、今回も驚きと不思議さを思わずにいられない楽しい講座でした。実験前のご用意ありがとうございました。（女性69歳）

♥今日は、うまく実験出来て、良かったです。DNAをどうやってとり出すのかな？と思いましたが、意外と簡単にできました。（女性56歳）

♥ひとつの細胞の核の中に、2mもの長いDNAが入っているなんてびっくりします。楽しかったです。（女性66歳）

♥ありがとうございました。とても楽しかったです。このDNAに、すごくたくさんの情報が書かれているのだと思うと感慨深いものです。（女性68歳）

【事務局より】

■皆さんが毎年楽しみにされている実験体験…今回は、講義でよく出てくるDNAの抽出でした。言葉だけでなく、実際に自分で取り出してみるの、それだけで感動だと語ってくれた人も。40年ぶりに実験体験の方も。実験はチームでコミュニケーションを取りながら、わきあいあい楽しく進みました。笑いあり 落胆あり。でも全ての方が成功！…裏には講師の周到な準備も（笑）。ありがとう黒田先生。最初の5分間でチームの方同志の自己紹介…ここから既に盛り上がっていましたね。

■私はカメラを通して見ていまし

たが、皆さんの真剣で充実した表情は素敵でした！白衣姿もお似合いで、まさに全員が生命学者に見えました！！ 来年もすでに企画が進行中。お楽しみに！！ 真剣で楽しい実験風景をごく一部ですが、資料で添付。ご覧下さい。

■10月1日、今年のノーベル医学生理学賞が発表されました。京都大学特別教授の本庶佑さん。免疫抑制の阻害によるがん治療法の発見で従来のがん治療法に加えて「免疫療法」という新たな道を切り開いた事が評価されました。先生の研究室で一緒に研究されていた新蔵礼子さんもテレビのコメントで登場。新蔵先生は、バイオの世界講座で「からだを見守る免疫の役者たち」など数年前、2回講義していただいた先生です。

■さて本日の講義は、昨年、お酒の話をたっぷりやっていただいた向由起夫先生の登場です。今回は「もしも微生物がいなくなったら…」と微生物の興味深い話へご案内します。また、先生には、講義の中でタイムリーな話…今回の本庶先生のノーベル賞の内容についても解説していただきます。先生には、一昨年前も大隅先生のノーベル賞受賞のオートファジーなどのわかりやすい解説をして頂いて好評でした。今回の嬉しいおまけです。お楽しみに。

【事務局バイオの世界担当 鈴木信夫】